

平成24年産 秋冬野菜・果実出荷大会

挑戦！ 野菜王国くまもと ～「結集」そして「飛躍」～



日時：平成24年10月16日（火）14:00～

場所：熊本全日空ホテルニュースカイ

主催 熊本県経済農業協同組合連合会

後援 社団法人 熊本県野菜振興協会

◇生産・販売計画並びに基本方針

平成24年産 秋冬野菜・果実 生産概況

【野菜】

本年産の秋冬野菜の生産出荷計画は作付面積で2,043ha（前年比101%）、出荷計画62,998t（前年比100%）となっている。

本年産作付の特徴として、主品目であるトマト・ミニトマトについては他品目からの転換や増反により近年微増傾向が続いており、共販拡大により八代地区を中心としたカリフラワー・ブロッコリーの面積増加、系統推進により球磨地区のブロッコリーなどの露地野菜の面積が拡大している。また、鹿本地区では、瓜類からセルリーやきゅうりへの転換がみられる。

【いちご】

本年産のいちご生産出荷計画は作付面積215ha（前年比95%）、出荷計画8,438t（前年比102%）を計画している。作付面積については、生産者の高齢化と他品目への転換などの要因により昨年より11haほど減少しているが、各産地とも10a当り収量の計画増により出荷量は昨年を上回る計画となっている。

本年産の作柄については、順調な花芽分化と計画的な定植、適正管理により良好な生育となっている。

【瓜類】

本年産の秋冬瓜類の作付計画はメロン類で183ha（前年比91%）、すいか類で53ha（前年比81%）となっており、贈答、業務需要の減退により嗜好品である果実（瓜類）の面積減少が続いている。

また、出荷計画についてはそれぞれメロン類で4,107t（前年比92%）、すいか類で1,418t（前年比88%）の計画となっており、特にすいか類の減少が顕著となっている。

単位/面積：ha、数量：t

	主要品目	作付面積		栽培戸数		出荷数量（10～2月）		前年対比		
		本年A	前年B	本年C	前年D	本年計画E	前年実績F	A/B	C/D	E/F
野菜	トマト	437	430	769	759	26,857	27,396	102	101	98
	ミニトマト	203	199	547	531	7,506	7,526	102	103	100
	なす	106	108	319	330	6,221	6,093	98	97	102
	レタス	215	206	166	162	5,214	4,617	104	102	113
	かんしょ	214	220	124	131	2,142	1,708	97	95	125
	その他	868	850	2,710	2,650	15,059	15,583	102	102	97
	野菜全体	2,043	2,014	4,635	4,563	62,998	62,923	101	102	100

	主要品目	作付面積		栽培戸数		出荷数量（10～6月）		前年対比		
		本年A	前年B	本年C	前年D	本年計画E	前年実績F	A/B	C/D	E/F
いちご	ひのしずく	30	36	213	239	1,056	1,068	85	89	99
	さがほのか	128	130	580	607	5,222	5,011	98	96	104
	紅ほっぺ	26	27	192	196	1,084	999	99	98	108
	さちのか	13	14	72	80	459	465	95	90	99
	とよのか	5	9	36	51	151	356	56	71	42
	その他	13	11	69	49	466	362	114	141	129
	いちご全体	215	226	1,162	1,222	8,438	8,262	95	95	102

	主要品目	作付面積		栽培戸数		出荷数量（10～2月）		前年対比		
		本年A	前年B	本年C	前年D	本年計画E	前年実績F	A/B	C/D	E/F
瓜類	アールス	116	126	418	441	2,754	2,934	93	95	94
	アールス（赤肉）	19	24	94	111	455	582	79	85	78
	アンデス	39	41	113	126	701	702	96	90	100
	クインシー	6	7	23	24	123	136	86	96	90
	その他	4	5	26	32	74	99	71	81	75
	メロン類計	183	201	674	734	4,107	4,454	91	92	92
	すいか	45	55	172	207	1,212	1,361	81	83	89
	小玉すいか	8	10	56	65	206	259	81	86	80
	すいか類計	53	66	228	272	1,418	1,620	81	84	88
	瓜類全体	236	267	902	1,006	5,525	6,074	89	90	91

基 本 方 針

挑戦！野菜王国くまもと ～「結集」そして「飛躍」～

JAグループ熊本は、産地結集の下、野菜・果実の供給責任を全うし、産地の想いを届けるとともに、信頼される産地、満足と感動を与えられる産地を目指し、挑み続けます。

1. 収量・品質の向上と安定供給
2. 生産・出荷情報の精度向上
3. 重点化による販売ルートの特約化
4. 多様化する消費への対応
5. 消費拡大につながる販促活動

販売目標金額 291億円

〔野菜 191億円 果実 100億円〕



健康は、1日350gの野菜から。

トマトのリコピンは強い抗酸化作用によって細胞の老化を防ぎ、ナスのポリフェノールは血管を強くするなど、野菜には健康や美容に役立つさまざまな効用があります。いろいろな種類の野菜を1日合計350g食べて、毎日の食事から健康になりましょう。

財団法人健康・体力づくり事業財団が推進する21世紀における国民健康づくり運動「健康日本21」では、ガンなどの生活習慣病予防と健康維持のために、1日に合計350g以上の野菜を食べることを目標に掲げています。

おぼえよう! 野菜100gはこれぐらい。

トマト	小1個	ほうれんそう	1/2束	アスパラガス	3本
ミニトマト	1/2パック	すいか(大玉)	1/40個	ごぼう	大1/2本
ナス	1本	メロン(アールスメロン)	1/15個	ピーマン	5個
サニーレタス	5枚	いちご	5個	ブロッコリー	小1個
かぼちゃ(西洋)	1/10個	にんじん	小1本	だいこん(根)	3-4cm長さ
きゅうり	1本	玉ねぎ	中1/2個	白菜	中2 1/2枚
キャベツ	1/2個	ジャガイモ	小1個	ねぎ	1本

JAグループ熊本

熊本県青果物消費拡大協議会

ホームページへのアクセス

野菜王国くまもと

検索



熊本県青果物消費拡大協議会Facebook
<http://www.facebook.com/kumasskk/>